



2024年11月1日発行  
 公益財団法人とちぎYMCA  
 〒320-0041  
 宇都宮市松原2-7-42  
 Tel 028-624-2546  
 Fax 028-624-2489  
 www.tochigiyymca.org  
 発行人 / 塩澤 達俊  
 編集人 / 公益財団法人とちぎYMCA

# YMCA News

## 11



## 南投YMCA、 1ヶ月の介護実習

### 南投YMCA（台湾）からの学生たちが1ヶ月間実習を行いました！

8月6日から9月4日までの約1ヶ月間、南投YMCA（台湾）より学生8名、大学教員2名、スタッフ1名の計11名が来日し、特別養護老人ホームマイホームきよはらで介護実習を行いました。学生たちは、台湾南投縣にある南開科技大学と朝陽科技大学の高齢者福祉について学んでいる学生で、実習では高齢者部門の各部署で実習体験を行い、介護の基礎的知識や、認知症についての知識、実技実習など、様々な学びを深めていきました。また、ようとう保育園やゆいの杜小児科の家などにも訪問し、とちぎYMCAにおけることも部門に訪問し、子どもたちとの交流を行いました。この学生受入プログラムは、今回で9期目となります。皆様のご協力・ご支援頂きありがとうございました。以下は、実習生からのメッセージです。（訳：荒井浩元）

#### <朝陽科技大学の学生より>

朝陽科技大学にこのような素敵な日本での実習する機会を与えて頂き、とちぎYMCAの皆様には感謝いたします。このような体験はとても得難いものであります。今回の実習では私たちに、日本における介護政策や福祉計画をより深く学ぶことができました。台湾人の私たちに、日本の高齢者福祉事業はとても優れており、大きな功績があると聞かされました。実際に実習や訪問を通して、まさに百聞は一見にしかず、このような機会を与えて頂いたのはとても幸運なことでした。

はじめに施設の説明や実習内容の説明をして頂いたため、私たちは介護体系やサービス方法などを理解することができ、自分自身の実習の経験と結びつけることができました。また、台湾の関連する領域でもあるため、日本と台湾の介護のやり方を比べることができるなど、自分自身にとって大きなモチベーションとなりました。今回の日本での実習は特別養護老人ホームとデイサービスの2事業を体験することができました。どちらも雰囲気や介護のやり方が異なることもありましたが、私たちにとても多くを学ぶ機会となりました。

また、施設にいる利用者さんが自ら進んでリハビリをする機会を創っていることに、私たちはとても敬服しました。台湾では、「完璧に介護をする」という考えが古くからあり、高齢者が持っている能力を忘れがちになり、その結果、高齢者の身体能力が低くなってしまいます。私たちはこの実習で、施設にいる職員のみならず日常生活を観察し、利用者の方に何が出来るかを常に考えていることに気が付きました。また、利用者の方々が自信を持ってもらえるよう励ますことで、利用者さんが年齢による恐怖・不安を克服し、更には健康的に自身の身体的な自然な老化現象と向き合うことができるようになっていました。その他、入浴の方法や飲食の習慣、活動の企画の方法、看取りに対する向き合い方など、台湾と日本の文化の違いについて私たちは様々な場面で感じる事ができました。それらの習慣や伝統など様々な異なる文化を見る事が出来て、私たちにとても多くの刺激となり、素敵な思い出であり、私たちの心に刻み忘れることのできない時間となりました。

この1ヶ月間の学びで、私たちの大学生活がより豊かになり、この素敵な実習内容はとても尊く、教科書では学ぶことが出来ないものばかりでした。台湾での実習ではそこまで経験することは難しく、このプロセスには、楽しさだけでなく、挫折を経験することが出来、私たち学生にとって多くの研究や学ぶことができる価値があるものでした。このようなみんなで共同して学ぶことができたことはとても幸せであり、私たちの心に永遠に忘れられないものとなりました。

#### <南開科技大学の学生より>

日本の遺産である日光二社一寺（日光東照宮、二荒山神社、輪王寺）は壮大で、そして森林の雰囲気もとても良かったです。益子焼では、芸術家の個性が表れており、それぞれの作品には独自の特徴があり、沢山の購入できるお椀やお皿、コップなどが売られていましたが、自分で作る体験ができる時間が無かったのはとても残念でした。

とちぎYMCAでは、「ここに来てよかったと思える毎日となるように」という願いのもと、一人ひとりの利用者の方を敬い、その人にあった介護サービスを提供しています。例えば、食事の際、台湾では胃ろうをよく見かけることが多いですが、毎日配膳されるのはきちんとした食材で調理され、一人ひとりに合った食べることができる大きさに調理されています。また、行事や懐かしのメニューなど利用者さんが飽きないように食事が工夫されていました。また、今回の実習では利用者さんをお見送りする看取りに出会うことができました。それはとても厳粛で感動的なお見送りで、死について自然と向きあっていました。このようなあり方は台湾ではとても異なっていました。亡くなった利用者さんはベッドの上に寝かせ、使用していた家具を側に置いていました。賛美歌が流れている間、ご家族や職員の皆さんが日頃の様子をお話しされ、同じユニットの利用者の方も参列し、玄関までお見送りしている姿がとても感動させられました。

また、実習ではマイホームきよはらまでの距離はライトラインで移動していましたが、道路がとても安全だと感じました。日本では、人や自転車を先に譲ったりするなど、とても穏やかな気持ちになり、「暖かくて優しい雷龍（ライトライン）」ではないかと話をしたことがあります（台湾の車両は暴れ龍ではないかなと笑）。住宅前の装飾も一つの趣のある風景で、人の心を和ませます。他に、滞在中では自分で調理をして食事をしていましたが、スーパーである時間、割引のシール張りする店員さんが現れた際には、その後ろにはそれを待っているお客さんがいたりするなど、とても面白いシーンを見ることができ、フードロス削減の良い行いなど感じました。休みの日には、栃木県の観光地に行く計画もしました。大家資料館では、壮大な大谷石の洞窟はとても衝撃で、自然のエアコンがまるで古墳の中にいるようでした。とちぎYMCAの皆様のおかげで、この実習が無事に終了することができました。今まで考えることができなかった観光地にも行くことができ、とても嬉しい経験ができました。

とちぎYMCAの使命。 ~みつかる。つながる。よくなっていく。~

## 2024年度とちぎYMCA年間聖句

### 《善いサマリア人》の喩え

新約聖書 ルカによる福音書 第10章30節～37節



### 認定こども園 さくらんぼ幼稚園 「 運動会の様子 」



年長組にとってはさくらんぼ幼稚園で行う最後の運動会。期待と緊張で胸がいっぱいだった1日でした。年長児の競技は全部で5つ。その中でも「組体操」は、怪我をしないように真剣に取り組むことを全員で約束し「やるぞやるぞやるぞ」と声を出して練習してきました。本番では見て下さる方々に沢山の拍手をもらうことができ、とても嬉しそうなお子どもたちでした。年長さんらしい、大きな成長とたくましさを感じることができました。

年長組担任 小野 愛未

最高のお天気のもと、運動会を迎えた子どもたち。お遊戯「やっぱノリノリ！」では元気なマッコポーズで盛り上げ、障害物競争では走りきるカッコいい姿を見せ、大好きな玉入れではクラス一丸となり楽しみ、パラバルーンでは息を合わせ、動きを合わせ、心ひとつに友だちと一緒に頑張りました。また一つ大きな成長を見せてくれた子どもたちの姿に感動しました。

来年は年長さん、皆の成長がこれから楽しみです。

年中組担任 戸室 侑子



年少組にとって、大きな園庭で、大勢の人に応援される初めての運動会でした。慣れない場所で緊張している子や泣いてしまいう子がいましたが、保育者や友だちと一緒に最後まで頑張って競技に参加することができました。特に、遊戯「むしむしフェスティバル」では、カマキリやチョウチョなど、虫のお面をつけて、虫になりきって、元気いっぱい踊りました。たくさん練習した成果を保護者の方に見せられて、嬉しそうなお子どもたちでした!

年少組担任 金子 楓



### ようとう保育園 「 1歳児たんぽぽ組 色々成長しています♡ 」



夏の厳しい暑さを乗り越え、元気いっぱい過ごしている子どもたち。心も身体もたくましくなり、すっかり“ようとうっ子”の仲間入り、といった感じです。少しずつ言葉も増え「○○ちゃん!」と友だちの名前を呼んだり、カップに集めた小石を「はい、どうぞ!」と手渡したり、保育士や友だちとの可愛いやりとりがほほえましい毎日です。

室内あそびでは、手づくり掃除機やクイックルワイパーは大人気。「お掃除するひとつ」と声をかけるとみんな集まってきます。床を拭き拭きしたり、掃除機を引っ張ってきれいにしたり。「上手ね」と褒められるとにっこりと嬉しそうなお表情を見せてくれます。子どもの目線でうちの方がやっていることに興味をもち、よく見ているなあと感じます。



戸外あそびは、秋の気配も感じられるようになり、保育士や友だちと手を繋ぎトコトコ歩いてお隣のアオーラ而今さんへお散歩に行くことも増えてきました。花壇のお花をつんつん触ってみたり、ハトと見つけると「あっ!」と指を差して知らせたりしてくれます。高齢者の方と触れ合えることもあり「かわいいね〜」と声をかけていただき、交流を図る良い機会にもなっています。

自分で靴を取ってきてはこうしたり、絵本を棚に片づけようしたり、簡単な身のまわりのこともやろうとする姿も見られるので、進級に向けて一人ひとりに応じた援助をしながら“自分でやってみよう”子どもの思いを大切に、意欲を伸ばしていく保育を心がけていきます。

たんぽぽ組担任 鈴木真実・増田朋江・浜野愛理・白井涼子

### 子どもの家だより ~昭和子どもの家(わんぱくくらぶ)~ 「 夏休みの振り返り 」



厳しい暑さと予想が難しい天気にも苦慮した夏休みも終わりました。夏休み前に子どもたちと「夏休みにしたいこと」について話し合いをする中でたくさん出た意見の中から「すいかわり」「マンカラ大会」「コマ大会」「お化け屋敷」「水風船遊び」「わんこそうめん」「夏まつり」を実現することができました。また、施設の前に毎日ビニールプールを出し、交代で水遊びをすることも出来ました。

わんぱくくらぶ保護者会ではBBQ大会を開催し、魚のつかみ取りも体験することが出来ました。子どもたちはいつでもその時々の中で精いっぱい楽しんでいて、たくさん元気をもらいました。

そんな元気な夏休みを過ごした子どもたちですが、今度は11月の昭和まつりに出店する子どもバザーの準備中で、子どもたち手作りの商品も出品予定。元気なちびっこ店員さんたちがお客様をお待ちしています。

主任支援員 宮本幸子



### 親と子どもの居場所 めいめい 「 デイホームきよはらの夏祭り 」



8月23日、めいめいに集う子どもたちとスタッフがデイホームきよはら(デイサービス)の夏祭りに参加いたしました。子どもたちは金魚すくいや、わたあめの屋台を担当しました。最初にデイホームのスタッフと共に遊び方やルールを確認し、意外と難しいことが分かった。「特別ルールで、金魚が取れなかったら、この取り方もありにする?」「1個も取れなかった人には、好きなものを選んでもらおう」など、参加者のみなさんに夏祭りを楽しんでもらえるように工夫していました。

子どもたちに「デイサービス利用者のお話をしたら?」とスタッフが提案すると、「こんにちは」と元気よく挨拶し、利用者のお話からは「小学生?」「夏休み中なの?」と優しく声をかけていただきました。少しずつ会話が弾んできたところで、いよいよ夏祭りははじまりました。

利用者のお話をお客さんとしていらっしやると、子どもたちははりきって、「いらっしやませ」と接客していました。徐々に慣れてくると、お客さんが腰をかけるように、椅子を動かして優しく手をひくなどして自ら関わる姿が見られました。「どれが欲しいですか?」と質問し、代わりに取るなど、利用者の方を気にかける姿もありました。お礼を言われると、「よかったね!」「また金魚すくいに遊びに来てください!」と、嬉しそうに答えていました。

お祭りのあとは、みなさんと一緒にかき氷やフランクフルトを食べました。「おいしいね!」「メロン味、一緒だね!」と、自ら話しかけ、すっかり緊張がほぐれている様子でした。最後におこなったスイカ割りでは、割れた時に、子どもたちも利用者のお話も、みんなで手を挙げて喜んでいました。

「また夏祭りやりたいな」「おじいちゃん、おばあちゃん、また遊びたいな」と口々に言う子どもたちを見ると、夏休みの良い思い出ができたのではないかと思います。

牧野友香



### 宇都宮市青少年活動センター(トライ東) 「 ユーススタッフによる施設紹介 ~講堂ダンス利用の様子~ 」

トライ東には、『ユーススタッフ』と呼ばれる大学生のアルバイトスタッフがあります。受付や電話対応などの通常業務の他に、中高生を始め、青少年の皆さんに親しみをもっていただけるようにInstagram・YouTubeなどのSNSでの発信やロビーの運営に取り組んでいます。今回は、ユーススタッフによる施設紹介です!



『講堂』は、ダンスや剣道・新体操などの活動をするのに最適な部屋です。今回は、宇都宮大学ストリートダンスサークル『doodle』の皆さんの様子を写真に撮らせていただきました。メンバーの皆さんがとても気さくに接してくださり、目の前で実際に1フレーズを踊って見せていただきました。約30名の皆さんで踊るダンスは圧巻で迫力がありました!私も同じ宇大生ですが、doodleの皆さんの発表はいつも盛り上がり、明るい気分になります。今回の利用は、神奈川県で行われるダンスイベントに向けての練習だそうなので、本番も頑張って頂きたいです!

宇都宮大学1年 白岩大夢(ダンシーリーダー)



# ウィンタープログラムがはじまります!



申込：11月21日(木) 12:30～

## ～宿泊キャンプ～

菅平エンジョイスキーキャンプ (2024.12.28~12.30)  
冬のテントキャンプ (2025.1.12~1.13)

## ～3 Days プログラム～

ウィンター3 Days (2024.12.26~12.28)

とちぎ YMCA ではこの冬も子どもたちの豊かな成長を願い、ウィンタープログラムを計画しております。YMCAのキャンプは、「為すことによって学ぶ (Learning by doing)」を理念とした野外教育活動です。その理念は、「どのような教育的な経験も、子ども (対象者) の興味・関心から離れていたならば、その経験は子ども (対象者) にとって本質的なものにならない。よって興味と自発性に基づいて子どもを導く」という考え方に導かれたものです。

子どもたちは、友だちと一緒に自然の中でさまざまな活動をすることによって、人間関係を学び、自然・社会への関心を深めていきます。YMCAでは、子どもたちが安全に、安心して、たくさんの自然に触れながら、仲間と一緒に思いっきり遊ぶことを通して、一人ひとりの豊かな成長を育みます。

シーズンプログラムについての詳細はコチラ!▼



とちぎ YMCA 公式ホームページ

『シーズンプログラム』  
リンク先▼

<https://www.tochigiyymca.org/activity/season/>

## 能登半島豪雨緊急支援募金

YMCAは6月末まで輪島市町野町にスタッフを派遣し、地震による避難所の運営をサポートさせていただいておりましたが、その街並みが浸水して再び避難生活を余儀なくされている様に、関係者一同、心を痛めております。

9月26日には富山YMCAスタッフが町野町を訪れ、ただいま全国からボランティアを募って派遣し始めており、募金活動も開始いたしました。

地震の傷の癒えない能登半島で、豪雨に遭われた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。大きな悲しみと不安の中にある被災地に、一日でも早く平穏な日が訪れますよう、切にお祈り申し上げます。

とちぎYMCAでは、地震被害支援募金としてご寄付いただき、日本YMCA同盟を通して現地での地震、水害災害支援活動に使わせていただきます。引き続き、ご支援ご協力をお願いいたします。

◆募金方法：各YMCAの窓口へ直接お持ちいただくか、以下にお振込みください。



郵貯振替：公益財団法人とちぎYMCA 募金口座  
口座番号：00340-8-40685  
・「2024 能登豪雨」とご記載ください。

◆とちぎYMCA ホームページからはクレジットカードでの送金もできます。  
右のQRコードからWebサイトにお入りください。



【地震被害支援の経緯と近況】\*日本YMCA同盟HPより

### ■「1.5次避難所」支援活動 (1月8日～3月31日)

内閣府およびJVOAD (全国災害ボランティア支援団体ネットワーク)からの要請を受け、要支援・要介護者のための「1.5次避難所」にスタッフを派遣。DMATなど約20の専門団体が集まる中でYMCAは、熊本地震などでの経験を活かし、アドバイザー役を担いました。運営体制が整備されてきたこともあり、3月末でその役割を石川県に引継ぎ、撤退しました。

### ■輪島市「1次避難所」支援 (1月24日～6月30日)

輪島市の中心から約20Km。一時は孤立状態となった町野町 (まちのまち) でYMCAは、輪島市の要請により1月24日から6月末日まで約160日間、避難所の運営をサポートしました。派遣スタッフは延べ90人。日々2～3人が24時間体制で滞在し、受付事務から清掃、物資の仕分けなどあらゆる作業を担いました。一時は約500人が避難していましたが、仮設住宅への移転が進んだことからYMCAは6月末日をもって駐在スタッフの派遣を終了。7月からは仮設住宅でコミュニティー・プログラム提供等の支援を行っています。

### ■子どものリフレッシュプログラム等

富山YMCAは3月から、2次避難所の子どものたちを水泳や野外教室に招待しているほか、8月にはリフレッシュキャンプを実施しました。今後もYMCAは、キャンプやレクリエーション指導のノウハウを活かして能登の子どもたちにさまざまな体験を提供し、心のケアと成長を応援してまいります。

これらの活動はすべて皆さまからお預かりしました募金によって実施しております。温かなご支援に心より感謝申し上げます。

## 第19回とちぎYMCA国際・チャリティーラン 代替プログラムのお知らせ



9月1日に開催予定しておりました第19回とちぎYMCA国際・チャリティーランは台風10号の影響により、みなさまの安全を考慮いたしました結果、やむなく中止とさせて頂きました。その代替プログラムを下記の通り、開催いたしますので是非ご参加ください。

【開催日】：2025年1月19日(日)  
【開催場所】：宇都宮市青少年活動センター (トライ東) 体育館  
〒321-0962 宇都宮市今泉町3007番地  
【開催時間】：10:00～12:00  
【参加費用】：無料  
【参加対象】：どなたでも参加可能

【申込方法】：プログラムフォームからお申込ください  
※締切2024年12月17日(火)まで  
【内容】：インクルーシブダンス・チャレンジブースラリー

お申し込みはコチラ!▼



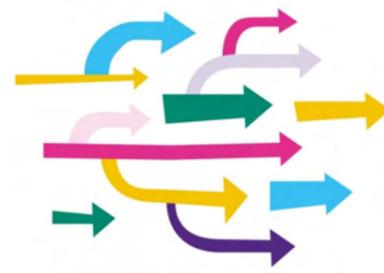
# 子ども国際理解サマースクール



8月7日(水)に宇都宮市東生涯学習センター主催の子ども国際理解サマースクールに、YMCA スタッフの荒井が講師として参加してきました。

「子ども国際理解サマースクール」は宇都宮市内の小学5・6年生の子どもたちを対象とした全3回(8/7～9)の講座で、各回、様々な講師を招いて「世界」について学んでいきます。

今回 YMCA として担当をさせて頂いた回は、「世界がもし100人の村だったら」という絵本を題材にしたワークショップです。子どもたちはアクティビティを通して、様々な体験や学びがあったと思います。その体験や学びが子どもたちの将来の糧になればと願っております。



## 月刊#(ハッシュタグ)



## 高校生ボランティアグループ「つぼみ」



## つぼみ通信 vol.18

### 第40回 #なにそれなにそれ

とちぎYMCA総理事  
塩澤 達俊

#Vision2030 #倫理資本主義 #マルクス・ガブリエル  
#斎藤幸平 #ウエルビーイング

文化庁 2024 年調査で大人の読書離れが浮き彫りになりました。1 か月に読む本(電子書籍含む)の数で 1 冊も「読まない」と答えた人の割合が 62.6%でした。そのようなところ恐縮ですが今月は本の話です。



『倫理資本主義の時代』マルクス・ガブリエル著(早川新書)を読みました。ベストセラー『人新世の「資本論」』の斎藤幸平が監修とくればポスト資本主義路線なのだろうと察しはつくのですが、この路線は格差の拡大や大量生産・大量消費へのアンチテーゼを提言しつつも、それを「資本主義のせい」にしないところに新鮮味があります。世界各所に見られる様々な経済モデルに対する資本主義の優位性を論じつつ、次の(ポスト)の資本主義の在り方提言を行っている点が妙味です。

『倫理資本主義の時代』でマルクス・ガブリエルは日本の倫理と思想があれば、日本は倫理資本主義の先進国になりうる!と述べます。

倫理資本主義とは、簡単に言えば「いいことをして利益を得ることの正当性」が機能する経済システムのことです。

ここでは経済指標(その国の経済状況を数値化したもの)がキーポイントとなると言います。

かつての大量生産・大量消費型の、古典型の、あるいは新自由主義的モデルでは、国民総生産(GDP)や景気動向指数、消費者物価指数、企業物価指数などの指数が重視されてきました。

一方、ポスト資本主義時代である倫理資本主義時代の経済指標には代替経済指標が重要であると言われ、プータンでおなじみの《国民総幸福指数》や YMCA でもおなじみの《ウエルビーイング》測定などの指数活用が大切と唱えられています。

わたしたち YMCA は、19 世紀に産業革命と古典的資本主義の落とし子に鬼の子のごとく誕生したわけですが、いまや Vision2023 アクションのもと世界中で幸福やウエルビーイングをテーマに掲げていますので、未来志向的な YMCA は「倫理資本主義」の担い手でもあるのかな、と思ったことでした!



### 『つぼみ紹介動画』を作成しました!



つぼみでは夏休み期間中を利用して、『宮っこフェスタ』内で開催されていた企画『宮っこチャンネル』に投稿するための動画を作成しました。

完成した動画は、一足早くボランティアスクールの報告会に出席していた高校生の皆さんにも見て頂きました。

作成したのが夏休み期間ということで、「つぼみ」としての活動がお休みの間での撮影・編集だったので、誰といつ撮るか、セリフの振り分けを考えるのが大変でしたが、他の活動などをそれぞれが頑張っている中でも集まって動画作成に協力してくれた仲間たちのおかげで、とてもいい紹介動画を作ることが出来ました!また編集では、ただ喋るだけの動画にならないように字幕をつけたり、動くスタンプを使ってつぼみらしい明るい印象を与えられるように工夫したりしました。

動画を見た方の中には、「つぼみに参加してみたい!」と言ってくれる高校生もいて、そこから実際に見学に来てくれたり、既に仲間になって一緒に活動を始めたリーダーもいたりして、とても嬉しかったです。

これからも、もっとつぼみを知っていただけるように頑張ります!

宇都宮北高校2年 小林 実命(ぼむ)

◀動画はコチラ!



『宮っこチャンネル』  
[https://youtu.be/zCzq\\_lzlf88?si=ovQk85WTSszPCsvd](https://youtu.be/zCzq_lzlf88?si=ovQk85WTSszPCsvd)